

アセスメントシート分析パッケージ送付の申込みについて

平成29年2月
岡山県総合教育センター特別支援教育部

岡山県総合教育センター特別支援教育部では、独自に作成した「アセスメントシート」を、より簡便に活用しやすくするための「アセスメントシート分析パッケージ」を開発しました。特別支援教育の観点を取り入れた授業づくりのための児童生徒の実態把握にぜひ御活用いただきたいと考えています。

つきましては、分析パッケージの活用を希望する学校に送付します。次の手続きにより、当センター特別支援教育部まで電話で御連絡ください。【電話番号 0866-56-9106】

○すでにアセスメントシートをお持ちの学校へ

分析パッケージの送付を希望する場合は、改めて管理職の方から当センター特別支援教育部長へ電話でお申込みください。

○アセスメントシートのことについて知りたい学校へ

アセスメントシートのサンプル版を送付しますので、電話で御連絡ください。

○初めてアセスメントシートを活用したい学校へ

アセスメントシートを実施したい旨を電話で御連絡ください。その際、次の「アセスメントシートを実施するにあたっての留意事項」について、センターから説明します。その上で、管理職の了解のもと、アセスメントシートを実施することが決まりましたら、管理職の方から当センター特別支援教育部長へ電話でお申込みください。

「アセスメントシートを実施するにあたっての留意事項」

①児童生徒の障害の有無を判断するものではありません

アセスメントシートは、その結果を授業における指導・支援にどのように役立てるかを目的に作成したものです。アセスメントシートから得られた情報に加え、普段からの行動観察等から得られる情報を総合的にアセスメントして、より適切な指導・支援を導き出していくという趣旨を理解した上で、活用してください。

②保護者へアセスメントシートを実施することを事前に連絡してください

アセスメントシートには、知能検査等を参考にして作成した問題があり、保護者の方に実施に関する誤解を招く恐れがあります。そのため当センターでは、学年便り等を利用して事前の説明を行うことを推奨しています。また、先生方が教育相談などで保護者の方に対して説明や情報提供をする場合には、次の点に留意してください。

- ・アセスメントシートの結果のみを伝えるのではなく、日々の行動観察などと併せて総合的に児童生徒の実態を捉えて説明する。
- ・アセスメントシートの検査問題や結果の情報は、厳重に管理し、保護者や本人に対して「個別理解シート」の結果を説明する場合は、口頭による説明とし、提示や配付をしないようにする。

③小学校第1学年には早い時期での実施は避けてください

小学校第1学年の標準値データの集計分析は、二学期後半から三学期のものをもとにしています。また、アセスメントシートは、平仮名の読み書きができることを前提に作成しています。そのため、一年生の一学期など早い時期は、読み書きのスピードなどに個人差が大きく、正しい測定値が出ない可能性があります。問題を確認いただいて実施時期については、よく御検討ください。

④音声CD（同封）を使用して実施してください

アセスメントシートを実施する教員によって結果に差が生じないようにするため、アセスメントシートと、同封の音声CD（小学校第1～3学年は、実施DVD）を使用するようにしてください。

○その他、アセスメントシートに関する研修や結果の見立てについて希望に応じます

アセスメントシートの説明や、アセスメントシート結果の見立て等についての御依頼についても、当センター特別支援教育部へ電話で御連絡ください。